

すべての人が希望を持てる！元気な板橋へ。

大切なのは「助け合い」「分かち合い」「話し合い」

しがき 伸也

しんや

無所属
38歳

議員の雇い主は区民です。



いたばしがき通信 第5号 (2015年1月)
しがき伸也と元気な板橋を作る会

■連絡先 電話：090-1965-6179 ファックス：03-3975-7083 / 175-0093 板橋区赤塚新町3-33-4-403
Eメール：shigakishinya@gmail.com ホームページ：http://shigakishinya.jp.org/

政務活動費 約1億円! (板橋区議会議員全員) (年間総額)

- ◆議員報酬 (年額) 1,000万円
(全議員総額で4億6000万円)
- ◆一日議会に行くと 4,000円
詳しくは、裏面をご覧ください。

政務活動費の使いみち、知っていますか？

板橋区も、区民が気軽にチェックできるネット公開を！

不透明な板橋区

■板橋区議会議員の政務活動費は表①のように年間総額9936万円(約1億円)にもなります。これは区民の税金で賄われています。しかしどの様に使われているか広く公開されているわけではないため区民にはよくわかりません。

■板橋区は平成25年度から「収支報告書」(資料①参照)が区のホームページで公開されています。しかし、これだけでは何に使われているのかわかりません。領収書と会計帳簿は非公開で区への情報公開請求という面倒な手続きが必要です。10月25日に情報公開請求をしたのですが未だに開示されません(12月5日時点)。
■これでは不透明、区民の不信を払拭できないのではないですか。

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として議員報酬とは別に交付される経費です。

1人あたり月額	18万円
1人あたり年額	216万円
46人の総額(年間)	9936万円

【表①】

1 収入	30,780,000円	政務活動費
2 支出	(単位:円)	
調査研究費	4,849,311	各種視察等経費
研修費	1,002,220	各種研修会等参加経費
広報費	11,939,016	区議会報告等作成、発行経費
広聴費	112,508	意見聴取、区民相談等経費
要請・陳情活動費	91,350	要請、陳情活動経費
会議費	3,017,566	各種会議等経費
資料作成費	143,972	各種資料作成経費
資料購入費	1,266,913	新聞、書籍等資料購入経費
人件費	1,986,600	雇用経費
事務所費	1,948,828	賃借料、事務用品、備品等購入経費
事務費	3,593,609	事務用品、備品等購入経費
合計	29,951,893	

注) (1) 領収書その他の支出を明らかにした監査書類の原本を添付すること。
(2) 支出の内訳欄に書ききれない場合は、別紙に記入し、別紙を添付すること。

【資料①】板橋区議会某議員団の政務活動費収支報告書
これでは具体的な使いみちがわかりません

先進的な世田谷区

「号泣議員」の兵庫県議会もネット公開へ

- 世田谷区は政務活動費の「収支報告書」「会計帳簿」(資料②参照)「領収書」をネットで公開しています。全国的にも先進的な事例で、透明度は極めて高くなっています。「会計帳簿」を見れば、何に使っているかは一目で分かります。「変だな」と思ったら領収書と照らし合わせれば良いのです。
- 非公開の政務活動費を不正に使っていた「号泣議員」の兵庫県議会も「収支報告書」「会計帳簿」のネット公開の方向性を決めました。
- 板橋区議会でもネットでの公開に踏み出すべきではないでしょうか。

年月日	項目	支出項目	内 容	受	払	残
1 4 1	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		800	-800
2 4 1	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		400	-1,200
3 4 1	事務費	通信費	通話料:80%分計上 (携帯電話使用料:3月分)		12,028	-13,228
4 4 1	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		200	-13,428
5 4 1		広報広聴費	FAX・FAX 運賃経費:80%分計上 (7月・11月 接続料:2月分)		881	-14,309
6 4 1		広報広聴費	FAX・FAX 運賃経費:80%分計上 (7月・11月 接続料:3月分)		881	-15,190
7 4 1	事務費	通信費	通話料:80%分計上 (固定電話・FAX・携帯電話使用料:2月分)		15,342	-30,532
8 4 1	建築関連	資料購入費	書籍購入費 (「新建築」H25.4月号~H26.3月号)		24,000	-54,532
9 4 1	区政報告関連	交通費	区政報告関連に伴う駐車代		600	-55,132
10 4 1		広報広聴費	FAX・FAX 運賃経費 (FAXの年間使用料)		950	-56,082
11 4 1	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		900	-56,982
12 4 2	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		400	-57,382
13 4 2	講師・講師	広報広聴費	交通費 (区民からの広聴等に伴う駐車代)		600	-57,982
14 4 2	講師・講師	広報広聴費	茶菓子代 (区民からの広聴等に伴う茶代)		1,433	-59,415
15 4 2		広報広聴費	印刷費 (拡大紙・代) 複写手数料含む		1,985	-61,410

【資料②】世田谷区議会某会派の政務活動費会計帳簿
これだと具体的な使いみちがわかりません

しがきの提案

ネットが見づらい区民のために、図書館等でも公開し、自由な閲覧を可能にすべきです！



小淵優子 (前経済産業大臣) の場合

- 小淵優子 (前経産大臣) さんの場合は、政治団体収支報告書がネットで公開されているので、大臣になってすぐにチェック機能が働き問題が指摘されました。
- 国会議員の政治団体の収入は税金と寄付などです。自治体議員の政務活動費は100%税金であり、ネットでの公開は義務ではないでしょうか。

しがきが4年前から言い続けて変わっていないこと…今こそ、実現を！

議員報酬削減を！ 1,000万円→800万円へ

■ 議員には政務活動費とは別に生活給として議員報酬が支払われます。その額年間約1000万円。これだけで男性正社員の平均年収の約2倍、女性正社員だと約3倍、男性非正規雇用だと約5倍、女性非正規雇用だと約7倍にもなります(表②参照)。区民の代表である議員の報酬が区民の年収とかけ離れた額であることは問題です。

■ また全国の自治体議員の平均年収は630万円。名古屋市は人口228万人、議員定数75人で800万円へ削減。板橋区の人口は54万人、議員定数46人で1000万円です。

■ 以上の比較から、板橋区議会議員の報酬もまずは1000万円→800万円の2割削減が妥当だと考えます。

■ 皆さんはどう考えますか？議員の報酬を審議する板橋区特別職報酬等審議会に「市民公募」、「会議の公開」などをもとめ、区民参加型で議員報酬について話し合える仕組みを作りましょう。

板橋区議会議員	1000万円
男性正社員	520万円
女性正社員	349万円
男性非正規雇用	225万円
女性非正規雇用	143万円

【表②】「国税庁平成24年分民間給与実態統計調査結果」より

費用弁償廃止を！ 4,000円→0円へ

■ さらに、板橋区議会議員には、議会に出席するごとに電車であれ徒歩(!)であれ一律4000円(23区で最高額!)が交通費(費用弁償)として支給されます。これは報酬の2重どりともいわれ、23区では墨田区、杉並区、荒川区、台東区が既に廃止です(表③参照)。23区以外でも多くの自治体では廃止され、日経グローバル246号によると約7割の自治体が費用弁償支給なしまたは実費です。

■ 年間1人あたり50日程度の出席で約20万円、46人で約1000万円が区民の税金(!)から支給されているのです。議会会議録をみると3000円に削減という議論もなされているようですが、それでも高すぎます。費用弁償とは議員が名誉職で無償だった時代に支給されていたもので古い制度です。板橋区もこのようなムダはきっぱり廃止すべきです。

■ さらに言えば、板橋区の区議会議員は公用車を使っているので交通費は0円です。それなのに4,000円の費用弁償を別途もらっています。これは23区のなかでは板橋区だけです。この費用弁償ももちろん廃止すべきです。

東京23区の費用弁償(交通費等)支給額

廃止(0円)	墨田、荒川、杉並、台東
実費相当額	千代田(0円又は400円)、世田谷(最高1140円)
2000円	品川、目黒、渋谷、北
2500円	中央、新宿
3000円	江東、足立、文京、大田、中野、豊島、葛飾、練馬、江戸川
4000円	板橋、港

【表③】(2014年11月6日現在)

しがき伸也のプロフィール



- 1976年 兵庫県生まれ
- 2000年 関西学院大学総合政策学部卒業。障がい者支援、フィリピンでの居住改善活動。
- 2000年～2003年 NGO21世紀協会にてフィリピンの子どもたちへの教育支援活動。
- 2004年～2006年 青年海外協力隊村落開発普及員としてセネガル(西アフリカ)でマングローブ植林、識字教室、指圧指導。
- 2006年～2010年 NPOフィリピン日系人リーガルサポートセンター職員としてフィリピン残留日本人の支援活動。
- 2011年4月 板橋区議会議員選挙に無所属で立候補(2052票獲得したが247票不足で落選)
- 2011年7月 第1子(娘)誕生。主夫活動。娘と区内各地の児童館でよく遊びました。
- 2012年11月 第1回 子育て記念日(於:成増社会教育会館)実行 委員長。
- 2012年12月 「子育て 通信すくすく2013」で通信始まって以来初のPVP編集委員。
- 2013年5月～現在 ホームヘルパーとして板橋区・練馬区内の訪問介護。
- 2014年 板橋区議会に陳情8件提出。
- 2014年11月 板橋区で第2子(息子)誕生。
- その他 多世代交流会代表/いたばし外あそびの役員/いたばし介護者支援サロン役員/ゆりの木通り33番街団地役員/仲良し親子会会員



区内で家庭菜園やっています。

＝活動のため、カンパ・ボランティアを募集しています。＝
 ゆうちょ銀行口座
 【記号・番号】10020・41676621
 【口座名称】しがき伸也と元気な板橋を作る会
 ※一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振込の場合
 【口座種別】普通預金【店名】〇〇八(ていど)【口座番号】4167662

私が実現したい事

- 子育ての楽しいまちに
 - ・保育園の待機児童をゼロに
 - ・児童虐待の予防と被害者支援を充実
 - ・プレーパーク(冒険遊び場)を板橋に
 - ・働く親が安心して預けられるあいキッズへ
 - ・在宅ケアを必要とする子どもに十分な助成を
 - ・地域の子育てサークル作りを促進
- 助け合いのまちに
 - ・障がい者の就労支援
 - ・DVへの総合的な支援を充実
 - ・当事者目線のバリアフリーなまちづくり
 - ・介護者支援ネットワークの拡充
 - ・多世代交流の場作りを促進
- 若者が住みたくなるまちに
 - ・单身若者向け住居助成制度を導入
- 再びホテルが棲むまちに
 - ・暗渠を開き、美しい小川の復活を
- 区民の情報格差をなくす
 - ・おもしろい「広報いたばし」を全戸に配布
- 区民目線で議会改革
 - ・おもしろい「区議会だより」を全戸に配布
 - ・議会主催の議会報告会を最低年4回開催
 - ・高額な区長の退職金削減:1800万円→500万円
 - ・高額な選管報酬月額→日額制へ
 - ・議会のヤジを厳しくチェック

“子育て”と“介護”から学んだこと

前回の選挙に落選してまもなく娘が生まれました。妻が自営業者なのでしばらく専業主夫として子育て・家事に専念しました。児童館などに遊びに行くほとんどの保護者がママでパパは私1人でした。でも娘を通して、いろんなことを話し合うなかで、すぐに打ち解けることができました。子はかすがい。これは夫婦間のことだけでなく、地域社会においてもあてはまり、子どもがのびのびと育つことが出来る地域作りの大切さを学びました。

ホームヘルパー(訪問介護)の仕事を通して支援を必要とする多くの方々とお会いしました。この仕事を通して人は助け合いながら生きていくものだということを肌で感じました。

フィリピンやセネガルの田舎で出会った人々の多くは、経済的に貧しくとも、分かち合いながら幸せそうな日々をおくっていました。

しかし現代の日本が直面している経済格差、情報格差が生み出す無縁社会の拡大はそういった、助け合い、分かち合い、話し合いの大切さを見失わせる危険性を秘めています。

このままではいけない。負の連鎖を止め全ての区民が希望を持てる、元気な板橋へ地域での“子育て”“介護”の経験、海外での経験を活かして頑張ります。



しがき伸也を推薦します!

加藤誠(赤塚)、保津陽子(舟渡)、平野衛(徳丸)、大野良平(蓮根)、副祥吾(板橋)、森真弓(志村)、仁木忍(成増)